

科目名	論理表現Ⅱ	単位数	3単位	実施予定授業数	105時間
-----	-------	-----	-----	---------	-------

☆学習の到達目標

学習の到達目標	<p>① コミュニケーションを支えるものとしての文法の形式・意味・機能に習熟し、必要な場面で適切な文法形式を用いて正しく表現する技能を身につける。</p> <p>② 日常的な話題や社会的な話題について、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の展開や構成を工夫しながら表現（やりとり、発表、書く）することができる力を養う。</p> <p>③ 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・話し手に配慮しながら、主体的に英語を用いて表現（やり取り、発表、書くこと）しようとする態度を養う。</p>
使用教科書・副教材等	Genius English Logic and Expression I・II（教科書） Genius グラマーノート SKYWARD 総合英語 ALL EARS（Standard～Pre-advanced）

☆学習計画および評価方法 ①～③は、①「知識・技能」②「思考・判断・表現」③「主体的に学習に取り組む態度」に係る項目

学期	学習内容	月	学習のねらい（評価規準）	時数
第1学期	Unit 16 What Can We Do to Save Resources	4月	①仮定法過去の特徴やきまりを理解し、②それらを用いてクラスメートと水不足あるいはフードロスについて、知っていることや日常的にできる取り組み、対策をしなかった場合を挙げながら、ディスカッションを行っている。③水不足、フードロスについてクラスメートと意見交換しようとしている。	9時間
	Unit 17 What If It Had Never Happened?		①仮定法過去完了の特徴やきまりを理解し、②それらを用いてクラスメートに過去にあった印象的な出来事とその出会いについて、それがなかったらという想定を交え、視覚情報を効果的に用いながらプレゼンを行っている。③過去の出来事がなかったらどうなっていたか、視覚情報を準備し、自分の言葉でクラスメートに伝えようとしている。	
	Unit 18 How Can We Protect the Earth?		①接続詞の特徴やきまりを理解し、②それらを用いてクラスメートに環境問題について伝えるために、関連するグラフのデータに基づいて根拠を示しながら7文以上で意見文を書いている。③データを用意し、根拠を示しながらまとめた意見文を書こうとしている。	
	Unit 19 Can Technology Make the World a Better Place?	5月	①接続詞の特徴やきまりを理解し、②それらを用いて科学技術の発達の是非について自分の側の意見を支持する理由や根拠をあげ、相手側の意見に対する反論を述べながら、クラスメートとディベートを行っている。③科学技術の発達の是非について一方の立場に自分を置きながら、意見表明をしようとしている。	9時間
Unit 20 What Do You Like about Japanese Culture?	①名詞構文・無生物主語の特徴やきまりを理解し、②自分の好きな日本の文化についてその特徴やエピソードを交えて、10文以上の記事を書いている。③日本に関心のある人に日本文化についてまとめた英文を書き、日本について知りたい人に伝えようとしている。			
	Part 1 Unit 1 What Country Do You want to Go To?	6月	①英語語の語順、漠然と「人々」を表す we, you など、非人称/形式主語の it, there 構文の特徴やきまりについて理解している。②行きたい国について、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につける。③④クラスメートに向けて、行きたい国について、その国の説明や行きたい理由を交えて、情報を整理して50語以上で書いている、また書こうとしている。	9時間
	Unit 2 Book Report		①受動態、無生物主語の特徴やきまりについて理解している。②おすすめの本について、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につける。③④ビブリオバトルの聴衆に向けて、おすすめの本について、本の内容やすすめる理由、その本から学べることを交えて、情報を整理して50語以上で書いている、また、書こうとしている。	

Unit 3 What News Are You Most Interested In?	<p>①現在時制・過去時制, 未来を表す表現, 進行形, 完了形の特徴やきまりについて理解している。②気になるニュースについて, 論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。②③クラスメートに向けて, 気になるニュースについて, そのニュースの主旨やニュースから学べることを交えて, 情報を整理して 50 語以上で書いている、また、書こうとしている。</p>
<p>【知識・技能】 ○定期考査(定期考査) ○単元テストA 【思考・判断・表現】 ○定期考査(定期考査) ○単元テストB ○パフォーマンステスト(作文、発表、やりとり) 【主体的に学習に取り組む態度】 ○授業の取り組み ○課題提出 ○木チャレ ○グループ活動への参加態度</p>	
<p>【評価方法】 各観点を 50%、30%、20%の割合で総括、数値化して 10 段階評定とする。</p>	

☆学習計画および評価方法 ①～③は、①「知識・技能」②「思考・判断・表現」③「主体的に学習に取り組む態度」に係る項目

学期	学習内容	月	学習のねらい(評価規準)	時数
	Unit 4 What Do You Think of Sports?	7月	<p>①不定詞(名詞的用法), 動名詞, 名詞節を導く接続詞, 名詞節を導く疑問詞の特徴やきまりについて理解している。②スポーツに対する意見を, 論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につける。②③クラスメートに向けて, スポーツに対する意見を, 理由や具体例を交えて, 50 語以上で書いている、また、書こうとしている。</p>	10時間
	Unit 5 Must-Try Local Foods		<p>①分詞, 関係詞, 不定詞(形容詞的用法)の特徴やきまりについて理解している。②おすすめの地元の料理について, 論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。②③観光客に向けて, おすすめの地元の料理について, その料理の説明を交えて, 情報を整理して 50 語以上で書いている、また、書こうとしている。</p>	
第2学期	Unit 6 Letter of Encouragement	8月	<p>①意志・推量・義務・必要性を表す助動詞の特徴やきまりについて理解している。②論理の展開や構成を工夫して励ましの手紙を書いて伝える技能を身につける。②③悩みを抱えている人に向けて, 励ましの手紙を, 相手の悩みやそれに対するメッセージを交えて, 50 語以上で書いている、また、書こうとしている。</p>	6時間
	Part II Unit 1 What Makes You Happy		<p>①「列挙」のパラグラフの論理構成について理解している。②自分を幸せにするもの/ことについて, 論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につける。②③自分を幸せにするもの/ことについて, 具体的な説明や理由を交えて, 100 語以上のパラグラフを書いている、また、書こうとしている。</p>	
	Unit 2 Does Technology Make Our Lives Better	9月	<p>①「例示」のパラグラフの論理構成について理解する。②科学技術と生活について, 例をあげる表現や程度の差や変化を表す構文を用い, 論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につける。②③科学技術と生活について, 具体例や説明を交えて, 100 語以上のパラグラフを書く、また、書こうとする。</p>	9時間
Unit 3 My Personal History		<p>①「時系列・順序」のパラグラフの論理構成について理解する。②自分自身のこれまでについて, 順序立てて述べる表現や時を表す構文を用い, 論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につける。②③自分自身のこれまでについて, 順序立てて述べる表現や時を表す構文などを用い, 成長の過程や変化を交えて, 100 語以上のパラグラフを書く、また、書こうとする。</p>		
	Unit 4 City or Country?	10月	<p>①「比較・対照」のパラグラフの論理構成について理解する。②都会と田舎のどちらに住むべきかについて, 対比・対照する表現や類似を示す表現, 譲歩を表す構文を用い, 論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につける。②③都会と田舎のどちらに住むべきかについて, 説得力のあるポイントを交えて, 100 語以上のパラグラフを書く、また書こうとする。</p>	10時間

Unit 5 Environmental Problems		① 「因果関係」のパラグラフの論理構成について理解する。 ② 環境問題とその解決策について、結果を導く表現や原因を述べる表現、目的を表す構文を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につける。 ②③ 環境問題とその解決策について、説得力のある説明を交えて、100語以上のパラグラフを書く、また書こうとする。	
Part III Unit 1 One Small Action Unit 2 Creating Something New In Empty Spaces	11月	① 論理的なスピーチの展開方法について理解する。 ② 社会をより良くするための行動について、話題を切り出す表現や関心を引く表現、次の話題に移る表現を用い、論理の展開や構成を工夫して話して伝える技能を身につける。 ②③ 社会をより良くするための行動について、具体例を交えて、聴衆に伝わるようにスピーチする、また、しようとする。 ① 論理的なプレゼンテーションの展開方法について理解する。 ② 空きスペースの有効な活用法について、焦点を1つに絞る表現や資料に注意を向ける表現、自分の考えを述べる表現を用い、論理の展開や構成を工夫して話して伝える技能を身につける。 ②③ 空きスペースの有効な活用法について、具体例を交えて、視覚資料を効果的に用いながら、聴衆に伝わるようにプレゼンテーションする、また、しようとする。	9時間
<p>【知識・技能】 ○定期考査(定期考査) ○単元テストA</p> <p>【思考・判断・表現】 ○定期考査(定期考査) ○単元テストB ○パフォーマンステスト(作文、発表、やりとり)</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ○授業の取り組み ○課題提出 ○木チャレ ○グループ活動への参加態度</p> <p>【評価方法】 各観点を50%、30%、20%の割合で総括、数値化して10段階評定とする。</p>			

☆学習計画および評価方法 ①～③は、①「知識・技能」②「思考・判断・表現」③「主体的に学習に取り組む態度」に係る項目

学期	学習内容	月	学習のねらい(評価規準)	時数
第3学期	Unit 3 Making Your Hometown Special Part IV Unit 1 Should Every Students be in a Club?	12月	① 論理的なプレゼンテーションの展開方法について理解する。地元や住んでいる地域のまちづくりについて、引用する表現やグラフを説明する表現、話をまとめる表現を用い、論理の展開や構成を工夫して話して伝える技能を身につける。 ②③ 地元や住んでいる地域のまちづくりについて、具体例を交えて、視覚資料を効果的に用いながら、聴衆に伝わるようにグループでプレゼンテーションする、またはしようとする。 ① ピンポンディベートの形式について理解する。 ② 全員部活に入るべきかについて、他の意見に理解を示しつつ自分の意見を主張する表現や他の主張を引用する表現を用い、論理の展開や構成を工夫して話し合って伝える技能を身につける。 ②③ 全員部活に入るべきかについて、具体例や説明を交えて、ピンポンディベートを5分間行う、または行おうとする。	10時間
	Unit 2 Should All Zooz be Banned Unit 3 Should Students Study Abroad?	1月	① ディベート(準備型)の形式について理解する。 ② 動物園の是非やエコツアーについて、これまでに学んだ表現を用い、論理の展開や構成を工夫して話し合って伝える技能を身につける。 ② ③ 動物園の是非やエコツアーについて、根拠や具体例を交えて、立論・反論・総括を論理的に組み立ててディベートを行う、また、行おうとする。 ① ディスカッションの論理構成について理解する。 ② 留学やボランティア活動の是非について、議論を進行する表現や発言を促す表現、意見をまとめる表現を用い、論理の展開や構成を工夫して話し合って伝える技能を身につける。 ②③ 留学やボランティア活動の是非について、理由や具体例を交えて、論理的にディスカッションを行う、また、行おうとする。	9時間

第3学期	Part V Unit 1 What's Going on at School	2月	① 描写文の論理構成について理解する。 ② 最近の学校での出来事について、これまでに学んだ表現を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につける。 ②③ 最近の学校での出来事について、読み手がわかりやすいよう詳しい描写を交えて、論理の展開や構成を工夫して3つ以上のパラグラフで書く、または書こうとする。	9時間
	Unit 2 What to Preserve for Future Generations		① 説明文の論理構成について理解する。 ② 未来の世代に遺すべきものについて、これまでに学んだ表現を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につける。 ②③ 未来の世代に遺すべきものについて、読み手がわかりやすいよう理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して3つ以上のパラグラフで書く、または、書こうとする。	
	Unit 3 Thinking about Education	3月	① 議論型文の論理構成について理解する。 ② 教育について、これまでに学んだ表現を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につける。 ②③ 教育について、読み手がわかりやすいよう理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して3つ以上のパラグラフで書く、また、書こうとする。	6時間
	【知識・技能】 ○定期考査（定期考査） ○単元テストA 【思考・判断・表現】 ○定期考査（定期考査） ○単元テストB ○パフォーマンステスト（作文、発表、やりとり） 【主体的に学習に取り組む態度】 ○授業の取り組み ○課題提出 ○木チャレ ○グループ活動への参加態度 【評価方法】 各観点を50%、30%、20%の割合で総括、数値化して10段階評定とする。			